

CMSI のパートナーが 2025 年 10 月 8 日施行の統合鉱業基準の最終パブリックコンサルテーションを発表

利害関係者と権利保有者にフィードバックを提出し、鉱業の未来を形作る支援を求める

ロンドン, 2025 年 10 月 7 日 /PRNewswire/ -- 統合鉱業基準イニシアチブ (CMSI) のパートナーである銅・マーク (The Copper Mark)、ICMM、カナダ鉱業協会 (MAC)、ワールド・ゴールド・カウンシル (WGC) は、統合基準、保証プロセス、請求ポリシーの最終パブリックコンサルテーション (公開協議) を、2025 年 10 月 8 日から 11 月 17 日まで実施することを発表しました。

Consolidated Mining Standard Initiative



統合基準は、既存の 4 つの基準の長所を 1 つの包括的かつ実用的な基準に統合したもので、堅牢な保証プロセスと請求ポリシーによって支えられています。これにより、基準をめぐる体制の複雑性が軽減され、信頼性の高いグローバルベンチマークへの準拠に努める企業による採用が促進されます。

統合基準、保証プロセス、請求ポリシーのための最終パブリックコンサルテーションは、鉱業とバリューチェーンで業務を行うすべての利害関係者と権利保有者、そして採掘活動の影響を受けるすべての当事者が、文書が最終化される前に確認し、フィードバックを提供できるようにするものです。

パートナーは、最終パブリックコンサルテーションの期間中、様々な時間帯をまたいで開催されるバーチャル公開ウェビナー、CSO、政府代表、政策立案者を含む幅広い利害関係者や権利保有者に対する直接説明会、先住民族や先住民族の組織との特別な協議を含め、さまざまな関係活動を実施します。

この広範な関与と協議のプロセスを通じて、世界中の利害関係者と権利保有者は、採掘から製錬、精製、そしてそれ以降のプロセスも含め、個々の金属のバリューチェーンに沿って、人と環境の両方にとって好ましい結果をもたらすのに役立つ基準を形成するために協力が求められます。利害関係者はそれぞれ自分の意見を持ち、鉱業の未来の形成を支援するよう求められています。

パブリックコンサルテーションポータルと資料を閲覧する

パブリックコンサルテーションの手続きは、透明性、包括性、正当性を確保するために、ISEAL の優良慣行規範（Code of Good Practice）に基づいて進められます。

CMSI のパブリックコンサルテーションポータルは独立して運営されており、CMSI のウェブサイトでアクセス可能です。このポータルは、統合基準、保証プロセス、請求ポリシーに関してフィードバックを提供するためにアクセスできる手段を利害関係者および権利保有者に対して提供するものです：

<https://feedback.miningstandardinitiative.org/>

改訂統合基準、保証プロセス、請求ポリシーは、英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、アラビア語、簡体字中国語、日本語、ブラジルポルトガル語で用意され、こちらからアクセス可能です：<https://miningstandardinitiative.org/final-public-consultation/>

明瞭性と透明性をさらに高めるため、統合基準、保証プロセス、請求ポリシーに関する当初の協議を通じて寄せられたフィードバックに対する回答を記載した報告書も、こちらから閲覧可能です：<https://miningstandardinitiative.org/consultation/>

2024 年 10 月 16 日から 12 月 16 日にかけて行われた第 1 回パブリックコンサルテーションに続く今回の最終パブリックコンサルテーションでは、25 カ国 192 人の利害関係者から、合計約 4,700 件もの具体的かつ詳細なフィードバックが寄せられました。

ガバナンスモデルの最終化を受けて、カッパー・マークの理事会は変革を進めています。多様な利害関係者が参加する新たな理事会は、統合基準、保証プロセス、請求ポリシーの最終化に向けて有意義な意見を提供し、その承認に関して単独で責任

を負うことになります。 今後は独立理事長と独立理事会のメンバーが任命され、2026 年上半期に最終的な統合基準が発表される見通しです。

最新情報は、[ウェブサイト](#) および/または[ニュースレター](#) をご参照ください。

連結鉱業標準イニシアティブについて

連結鉱業標準イニシアティブ（Consolidated Mining Standard Initiative、英文略称：CMSI）は、カッパー・マーク（The Copper Mark）、ICMM、カナダ鉱業協会（MAC）、ワールド・ゴールド・カウンシル（WGC）が協力し、4 つの異なる責任ある採掘基準を、複数の利害関係者が参画する 1 つのグローバルな基準と独立理事会に統合するものです。そのビジョンは、金属と鉱物の責任ある生産、調達、リサイクルによって持続可能な社会を実現することです。このイニシアティブを通じて、現行の鉱業基準の状況を簡素化し、個別の金属のバリューチェーンに沿って環境、社会、ガバナンスの慣行の継続的改善を促進することを目指しています。

4 つのパートナー組織について

ICMM

ICMM は、原則に準拠した鉱業を支持します。ICMM は世界の金属・鉱業産業の 3 分の 1 と主要なパートナーをひとつにし、持続可能な開発のためのリーダーシップ、行動、イノベーションを推進し、社会へ積極的に貢献します。ICMM の加盟企業は、協力を通じて、安全で公正かつ持続可能な世界における責任ある鉱物・金属生産の基準を設定しています。

カナダ鉱業協会

カナダ鉱業協会（MAC）は、カナダの鉱業産業の全国組織です。加盟企業は、ベースメタル・貴金属、ウラン、ダイヤモンド、冶金用石炭、採掘オイルサンドのカナダにおける生産の大半を占め、鉱物探査、採掘、製錬、精製、半加工にも積極的に従事しています。MAC の会員は、国の独立したマルチステークホルダー・パネルが監督する独立保証付きのパフォーマンス・ベースの基準である、協会の「Towards Sustainable Mining（持続可能な鉱業に向けて）」（英語略称：TSM）イニシアティブ

を実施することが求められています。TSM は、世界の他の 13 カ国の鉱業協会で採用されています。

カッパー・マーク

カッパー・マーク (The Copper Mark) は、銅、モリブデン、ニッケル、亜鉛の各産業において、環境保護、社会的責任、コーポレートガバナンスに重点を置き、責任ある企業活動を推進する独立した保証の枠組みです。同組織は、厳格なサイトレベルの評価プロセスを導入して、個々のサイトが責任ある生産慣行を実践しているかどうかを独自に検証します。現在、世界で採掘される銅の 40% は、Copper Mark 認証を受けた場所で生産されています。

ワールド・ゴールド・カウンシル

ワールド・ゴールド・カウンシル (WGC) は、金が戦略的資産として果たす役割を支持し、責任ある利用しやすい金のサプライチェーンの未来を形成する会員制組織です。同組織の専門家チームは、調査、分析、解説、洞察を通じて、金の使用事例と可能性についての理解を深めます。WGC は、業界の進歩の推進、政策の形成、永続的で持続可能な金市場のための基準設定を推進します。

ロゴ - https://mma.prnewswire.com/media/2531172/CMSI_Logo.jpg

詳細、取材、お問い合わせ：メディア問い合わせ先（4 つのパートナー組織代表）：CMSI を代理して R&A ストラテジック・コミュニケーションズが発行：Charmane Russell +27 82 372 5816 または charmane@rasc.co.za、Katherine Bester +27 83 441 0671 または katherineb@rasc.co.za、ICMM - Molly Stewart - molly.stewart@icmm.com、ワールド・ゴールド・カウンシル - Steph Cadman - stephanie.cadman@gold.org、カナダ鉱業協会 - Paul Hébert - phebert@mining.ca、カッパー・マーク - David Perri - david.perri@coppermark.org